



アメンボクラブ総会に参加して



平成29年2月9日（木）



2月9日(木)の午後に名城水処理センターで開催されたアメンボクラブ総会に出席しました。その中で局の職員さんから、下水管の損傷による道路陥没発生の実状報告と防止のために情報提供への協力要請がなされました。

昨年11月に福岡博多駅前の道路が陥没し大量の水が流れ込んだ事件を思い出しました。



総会のようす



道路陥没に関する説明

名古屋市内では、古い下水管などに亀裂が生じて漏水し、周囲の土砂を流してしまうため、道路の陥没や舗装の割れが年間300件ほど発生しています。

局では古い下水管の取替やTVカメラを使った漏水箇所の発見、地中レーダーを用いた空洞の発見に努めています。これらの対策に加えて会員からの情報提供を得たいとのことでした。勿論、協力します。



M.O

